

結果の要約

1 職業

千葉県の上15歳以上就業者数(2,948,581人)を職業大分類にみると、「生産工程・労務作業者」が707,091人(15歳以上就業者数の24.0%)と最も多く、次いで「事務従事者」が655,901人(同22.2%)、「販売従事者」が467,180人(同15.8%)などとなっている。平成12年と比べると、「サービス職業従事者」が26,757人(10.3%)増、「保安職業従事者」が3,707人(6.9%)増などとなっている。一方、「管理的職業従事者」が15,567人(17.3%)減、「農林漁業作業者」が10,091人(8.6%)減などとなっている。

職業4部門別割合は、「事務・技術・管理関係職業」が38.9%と最も高く、次いで「販売・サービス関係職業」と「生産・運輸関係職業」が27.5%、「農林漁業関係職業」が3.6%となっている。平成12年と比べると、「販売・サービス関係職業」が0.5ポイント上昇しているのに対し、「生産・運輸関係職業」、「農林漁業関係職業」、「事務・技術・管理関係職業」がそれぞれ0.7ポイント、0.3ポイント、0.2ポイント低下している。

「事務・技術・管理関係職業」 = 「専門的・技術的職業従事者」 + 「管理的職業従事者」 + 「事務従事者」
「生産・運輸関係職業」 = 「運輸・通信従事者」 + 「生産工程・労務作業者」
「販売・サービス関係職業」 = 「販売従事者」 + 「サービス職業従事者」 + 「保安職業従事者」
「農林漁業関係職業」 = 「農林漁業作業者」

2 就業時間

15歳以上就業者の平均週間就業時間は40.7時間で、職業大分類にみると、「運輸・通信従事者」が48.3時間と最も長く、次いで「保安職業従事者」が46.2時間、「管理的職業従事者」が44.0時間などとなっている。平成12年と比べると、「保安職業従事者」が0.1時間増となっている。一方、「サービス職業従事者」が2.1時間減、「販売従事者」が1.6時間減などとなっている。

3 夫婦の労働力状態、職業

夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である夫婦が617,626組(夫婦数1,515,426組の40.8%)と最も多く、次いで夫が就業者で妻が就業者以外である夫婦が537,485組(同35.5%)などとなっている。また、夫と妻ともに就業者である夫婦の職業をみると、夫と妻ともに「生産工程・労務作業者」である夫婦が49,711組(夫と妻ともに就業者である夫婦数の8.0%)と最も多く、次いで夫が「生産工程・労務作業者」、妻が「事務従事者」である夫婦が48,456組(同7.8%)などとなっている。

4 従業・通学時の世帯の状況

従業・通学時の世帯の状況をみると、「通勤・通学者のみの世帯」は717,934世帯(住宅に住む一般世帯2,251,775世帯の31.9%)となっている。一方、通勤・通学者以外の世帯員がいる世帯は1,533,841世帯(同68.1%)で、このうち通勤・通学者以外の世帯員が65歳以上の「高齢者のみ」の世帯が436,148世帯(同19.4%)、「女性のみ」の世帯が375,862世帯(同16.7%)、「幼児と女性のみ」の世帯が150,713世帯(同6.7%)となっている。

図1 千葉県の職業（大分類）別就業者数（平成12年，17年）

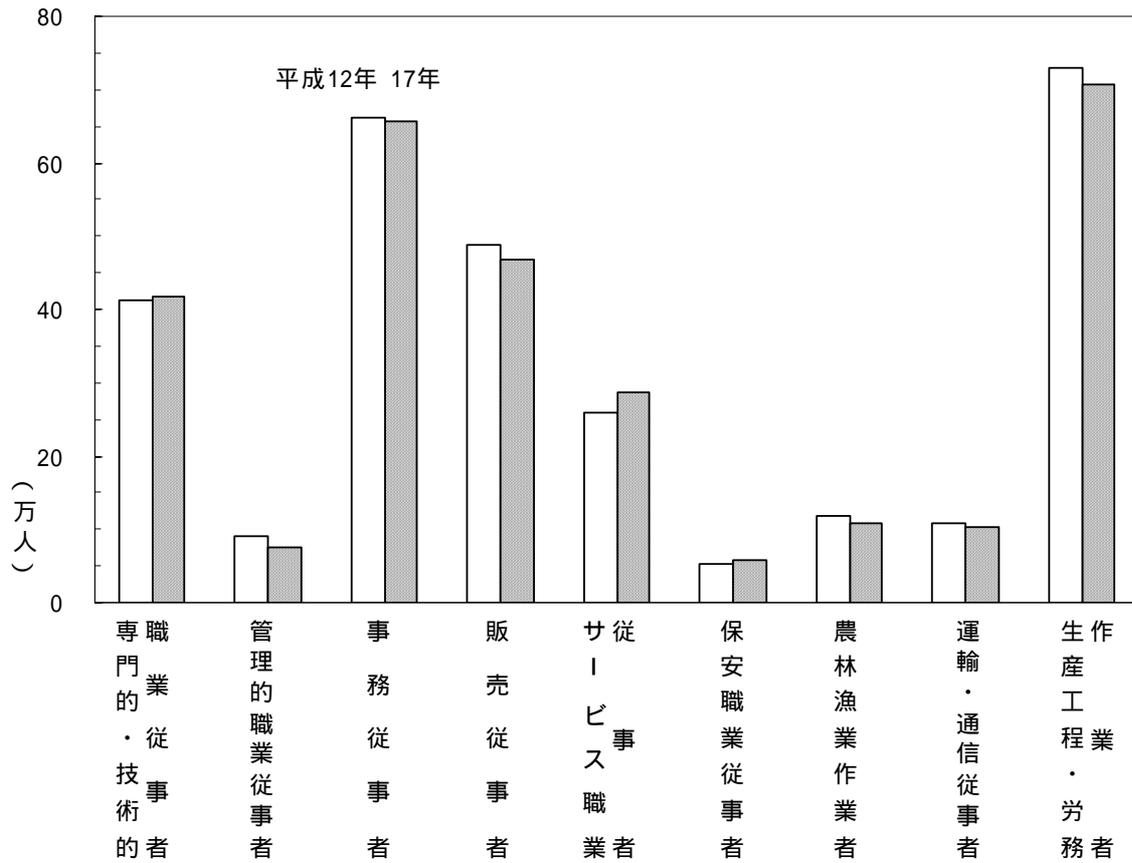


図2 千葉県の職業（4部門）別割合の推移（昭和55年～平成17年）

